

こんにちは。または、初めまして。創作文芸を中心に活動する作家連合『希望風』の代表じゃない方、鈴響雪冬です。まずは簡単にサークル紹介を。

『希望風』は、個々に活動している二人が集まった作家連合です。普段は一人ひとりで活動していて、それぞれサークルやウェブサイトを持っています。コミケやコミティアなどのイベントでは希望風として参

加しています。そのため、他の複数人のサークルでよく見られる共著の同人誌はほとんどなく、サークルスペースにはそれぞれの本が並んでいます。さて、メンバー紹介をしていきます。

まずは詩唄い。名義上の代表です。中長編の作品を中心に執筆しています。韻を踏むような単語選びや、感性を重視した文章が特徴的かな。わかりやすい文章構成で読みやすい作品を目指しています。挿絵として描

いていた絵の方も精進しているようです。続いて私、鈴響雪冬。中編〜長編作品を中心に執筆しています。調子にムラがあるのが玉に瑕で、一年以上新作を出さないことも……。同じリズムの文章を作品内で何度か使った句読点や単語選びをする傾向にあるようです。

以上、サークル紹介でした。次回8月14日、コミックマーケット80、3日目でお会いしましょう。

作品紹介

合同誌
巫女のススメ [250円：A5・68P・自家製本]

時代も場所も違う二つの神社に、二組の巫女がいた。家族三人で神社を切り盛りする巫女達と、その立場にありながら神の存在を問う巫女。彼女達は何を抛り所にして生きているのだろうか。

※欲しい方は文学フリマの前々日までに教えていただければ、当日スペースに取り置きしておきます。

百合はじめ [200円：A5・54P・自家製本]

好きになった人が、たまたま女の子ただだけ。好きな人が女の子で何が悪い。二人を妨げるものはない。ただ、思い思いの恋愛をするだけ。それが、二人と二組の恋だった。

詩唄い
Reality and Border [200円：A5・82P・自家製本]

特別が幸せなんかではなく、当たり前が幸せなんだ。記憶と過去を失う恐怖。でも笑って『初めまして』が言えればいい。

足跡のカケラ [200円：A5・70P・自家製本]

夏樹は風を感じた。そしてそれを追いかけてしようとした。一歩を踏み出す。

リサイエンス
ReSin-ens [各巻400円：A5：全4巻]

寄り添う不完全者達の足跡辿れば。 不完全者達の名は直哉と茜。

鈴響雪冬
洋菓子専門店ショコラに訪れた幾つかのバレンタインの物語 [200円：A5・50P・自家製本]

恋い焦がれる男と、恋破れそうな女。洋菓子専門店ショコラに訪れた幾つかの物語は、バレンタインを境にどうなるのだろうか。

黒と髪と彼女たち [200円：A5・54P・自家製本]

黒のスクリーンには、移りゆく感情と移りゆく時間、移りゆく風景を模様のように投影させていた。真っ黒な髪を持つ5人と、それを見守る5人と一匹、黒髪好きの貴方に捧げます。

リサイエンス
ReSin-ens 遼なる風、彩りの音 [550円、600円：A5：2巻まで発行、全4巻を予定]

氷結、融解。二組が生み出す心の奇跡。 直哉と彩音、紗と彩音、氷結と融解。

今後のイベント参加日程

8月14日 コミックマーケット80 3日目 東ホール42b

最新刊の紹介

「足跡のカケラ」2010/11/14発行

走ることの意味と、走らなければならない重責。

十五歳の少女が持つには大きいそれは、
その少女を押しつぶしてしまう。
でも走ることが好きな少女は、いつかを夢見る。

この物語はそんな少女、高宮夏樹が
もう一度、「一步」を踏み出すための物語。

何時だって、人々は足跡を残す。
どんなに小さく弱々しくても足跡のカケラは消され
ない。



今回のスペース配置

J-08

ウェブサイト

<http://kazayoubi.skr.jp/>

希望風 検索



第十三回文学フリマ [2011年06月12日]